



IN-PROCESS Tokyo

クリエイター名	大原由梨佳、スティーブン ホール
プロフィール	<p>デザイン・デュオの、大原由梨佳とスティーブン・ホールはロンドンのセントラル・セント・マーティンズ美術大学で出会い、ともに2003年に首席で卒業。 2006年、ロンドンにてブランドを立ち上げる。 2009年より、「IN-PROCESS Tokyo」(イン・プロセス トーキョー)へ改名し、東京を拠点として活動。 春夏2006にブリティッシュ・ファッション・カウンシルより新人デザイナーに寄与されるNEW GENERATION賞を受賞し、ロンドン・コレクション中にオフ・スケジュールでデビュー。 2シーズン目からパリ・コレクションでも展示を始め、2007年より日本へ拠点を移す。 秋冬2010/11より、東京コレクション参加。 2014年 DHLデザイナーアワード賞受賞 2015年 TOKYO新人デザイナーファッション大賞受賞 など 他業種とのコラボレーションやライセンスなど、その独特なプリントワークを活かしたデザインで、ファッション以外でも作品を発表中。</p>
Instagram	<p>https://www.instagram.com/inprocess_tokyo/ https://www.facebook.com/INPROCESSTOKYO/</p>
ブランドPR	<p>オリジナル・テキスタイル(プリント&刺繍)に定評。 Vintage & Progression: ヴィンテージ・ミリタリー・トラッドを再構築したレディースウエア。 SDGsな取組。</p>

 自社ブランド以外にも、業務委託にて他社ブランドのデザイナーや、ユニフォームデザイン、柄提供、コラボレーション、OEMなど活動中

これから取組んでいきたいこと

アパレル企業とのデザイン契約、ブランドのディレクション
テキスタイルの柄提供
ユニフォームデザイン、柄提供
ウエアブランド、ライフスタイルブランドや他業種等とのコラボレーション

実績

<POP-UP>

全国百貨店や大手セレクトショップでのPOP-UP多数(2023年:大阪高島屋、ロイヤルフラッシュ)

<業務委託>

- 株式会社マッキントッシュジャパン/レディースウエア・デザイナー(2020~2023年)
- 三菱商事ファッション株式会社/某コスメブランドの制服デザイン(2022年)
- オンワード商事株式会社との委託業務/制服のプリント柄の提供(採用実績:Air Japan(ANA)、三十三銀行、ナースウエアメーカーRaffiria、中日本エクシス、鹿児島銀行、大垣西濃信金、西日本シティ銀行)
- AJIOKA.CO.,LTD./エアリストのバッグ及び財布のオリジナル柄提供(2016年~現在)

- ・マツオインターナショナル株式会社／コラボレーション企画”MIC by IN-PROCESS”を立ち上げ、秋冬'14/15コレクションより2年間展開。同時に、小物のODM、イラスト提供での業務委託もスタート。ノベルティーグッズとして、全国のノリエム・ショップにて提供。(2013～2018年)
- ・株式会社ユービー／イオコモードのレディースデザイン担当(2011～2019年)

<コラボレーション>

- ・英国ブランド“Black Score”とのコラボレーション商品販売(2023年)
- ・AJIOKA.CO.,LTD.にて、エアリストの財布とバッグのオリジナル柄をコラボ企画として提供(2019年)
- ・株式会社三越伊勢丹 シューズ及びバッグのPBブランド“ NUMBER TWENTY-ONE ”とのコラボレーション商品販売(2015～2017年)
- ・アメリカ・ラスベガス生まれの“ Gizmobies x IN-PROCESS ”として、iPhone6のカバーのコラボレーション商品販売(2015年)
- ・伊勢丹オリジナル商品として、オーロラ株式会社との雨傘及びレインコート、スカーフのコラボレーション商品販売(2013～2016年)
- ・高島屋銀座店の3周年記念に、オーロラ株式会社とのスカーフのコラボレーション商品販売(2013年)
- ・ブルーミング中西株式会社とのハンカチのコラボレーション商品販売(2012～2013年)
- ・秋冬`12/13のランウェイより、優れた発色が特徴的なアメリカのネイルシートMinx Nails Japan Sthanuとネイルシートのコラボレーション商品発表。日本初の東コレ・ブランドとのコラボで話題を呼ぶ。(2012～2017年)

